

# 大崎上島

広報 osakikamijima

No.57  
2007  
平成19

12



「私」と「私」と「私」が繋がって  
輪になれ 大きな大きな空になれ



『イモ会のみなさん』…「園児のイモ掘り体験するから、ちょっと手伝って」と声をかけた仲間たちが気のおけないグループに。日ごろの交流はもとより地域のボランティア活動なども行っています。

10月23日の朝、沖浦・木越区の円妙寺下辺りに子どもたちの歓声や笑い声が響き渡りました。平本士朗さんの畑で、木江幼稚園の園児たちがサツマイモ掘りの真っ最中です。かれこれ10年ほど続いているというこの催しは、平本さんが荒れた畑を開墾して作りし、初めてサツマイモの収穫時期を迎えたとき、幼稚園に声をかけたのがきっかけです。収穫のあとには、掘りたてを蒸かしていただきます。このお世話をしているのが平本さん夫妻を始めイモ会のみなさんです。

「最初は思いつきでしたが、子どもたちとのふれあいはおもしろくて楽しくて。リュックにいっぱい詰め込んだのはいいが仰向けにひっくり返った子は今でも忘れられません。町で出会うと、イモのおじちゃんじゃ、おばちゃんじゃと声をかけられるのもうれしいことです」と平本道子さん。この畑では士朗さんが野菜や花を無農薬で栽培しています。「虫にやられるけど、うまく育たなければどうしようかと思案するのも楽しい」。収穫した作物は朝市に並ぶことも。(関連記事4ページ)



こ～んなに  
おつきい  
たくさん

## イモのおじちゃんおばちゃんと呼ばれて10年 園児にイモ掘り体験を——木江幼稚園とイモ会のみなさん

## Contents・目次

園児にイモ掘り体験を……………	2
教育フェスティバル……………	3
町のみなの文化祭……………	4
「これからの福祉」を語る……………	5
楽しんで地産地消「沖浦サロンの朝市」…	6
エコレシピーオーディションで受賞他…	7
ハイスクールレポート……………	8
きょういく大崎上島……………	9
人権の視点……………	10
消費生活情報……………	11
島のニュース……………	12
ヘルシー愛ランド(健康)……………	14
お知らせのページ……………	16
まちのわんぱくちゃん……………	18

### ■まちの人口と世帯数 (2007年10月末現在)

人口 9,139人  
男 4,271人  
女 4,868人  
世帯数 4,505世帯



### ■今月の表紙



今年最高のクリスマス！と喜んでるのは、東野ジュニアバレーボールクラブのみなさん。11月25日、第16回レジャー杯争奪ジュニア選手権大会(三次市)の6年生の部で初優勝、広島県のトップに立ちました(上の写真:閉会式)。6年生の部とはいえ、6年生は3人、5年生・4年生で支えるチームです。「前向きに、勝つ気持ちは忘れない」で、来シーズンに続けたいと意気込んでいます。

中野小学校：合唱



西野小学校：民舞



木江小学校：合唱・合奏



東野小学校：合唱・群読

木江中学校：權伝馬ソーラン



大崎海星高等学校：  
ファッションショー



大崎中学校：福祉体験学習を  
通して学んだ事



東野中学校：東野中の60年

# 地域に子どもたちの輝きを伝えたい がんばる姿を見て見て！

## 教育フェスティバル

学校へ行こう週間（11月1～7日）中の11月4日、大崎上島町教育フェスティバルが大崎上島文化センターで開催され、町内の小・中・高等学校の児童・生徒が学習成果を発表しました。企画運営を担当した吉岡克昭教育指導監に聞きました。

——教育フェスティバル開催の目的は何でしょうか。

町内には、4つの小学校、3つの中学校、県立高等学校と特別支援学校が各1校あります。個々の取り組みは各校の催しで見ていただくことができますが、町全体の教育の成果、学習の成果を町のみならず、皆さんにお見せしたいと教育委員会が主催して今年で4回目を迎えました。むしろ、ここでお見せできるのは一端に過ぎません。しかし、いきいきとした子どもたちの姿を見て、教育や学校に対する理解や関心を少しでも深めていただくことができればと願っています。年々来場者が増し、内容に関する評価もいただいているところですよ。

——今年の特徴は。

フェスティバル開催のもうひとつのねらいは、「ことばの力」をはぐくむことです。町では「ことばの教育」をすすめています。自分の思いをきちんと他者に伝えられることは生きる力に通じます。ステージでの意見発表は、子どもたちにとって貴重な体験の場となります。今年もステージ上で「子ども会議」を開き、各校の代表に語ってもらいました。

——発表内容はバラエティに富んでいますか、どのように決めていますか。  
子どもたちのよさを最大限に引き出せる素材や方法を、各校が考えて決めています。教育委員会が指示したり、調整を図ったりすることはありません。

各校の発表では、それぞれの学校の取り組みの特色がよく出ていました。特に中学校は、日ごろの学習内容に即した素材で、いずれも充実した発表であったと評価しているところですよ。

全体を通して、どの学校も、本番では持ち時間15分の間にしっかりと発表できました。たくさん拍手に達成感と喜びを実感し、大きな自信につながったことと思います。

——今回の成果に何を期待しますか。  
「よくやったね」と認められれば自信がつき、やる気につながります。地域のみならずには、子どもたちの成長を見守り励まし、一層のご支援をお願いします。



小中学校の代表の7人が語った自分の宝物・学校の宝物——子ども会議

# 観て、聴いて、体験して、ふれあって 文化の花咲く元氣島へ

町のみんなの文化祭

10月27・28日の2日間、3会場で大崎上島町文化祭が開催されました。今年のテーマは「いつまでも 文化花咲く 元氣島」。思いを込めた作品や演技の数々、作品の鑑賞や体験を通して人と人がふれあう場面があちこちで見られました。



「作品をみなさんに見てもらおうことで、元氣と勇氣が湧いてきました」



ライフワークとして草木染に打ち込んでいる蒔田妙子さんは、数年ぶりに文化祭へ出展しました。ろうけつによる草木染の作品群のほか、染め替えてよみがえった着物の数々で注目を集めました。

蒔田さんが草木染に出会ったのは20年ほど前。人に誘われて初めて体験した時、植物の採集の楽しさに加え、一度染めた布を媒染液に浸すと、ぱあっと色が変わる瞬間に、肌が粟立つほど感動しました。これなら続けられる、もっと深めたいと杉谷富代先生の教室（広島市）へ通いました。続けられたのは夫や姑の理解があったからと感謝しつつ、今では図案づくりもデザインも自分で手がけます。「スズメを描きたくて庭にえさをまいて呼び寄せたこともありませ（笑）」。

最近になって、着物を染め

てみようと思いましたが、嫁ぐとき親が持たせてくれた着物が、たんすの中に眠ったままで今着るには派手に感じられます。再び袖を通せるようにできないかと考えたからです。反物を染め替えながら長く活かすのは昔では当たり前前のこと。長年着物を仕立ててくれた叔母さんに相談しながら染める着物を選びました。退色しにくい化学染料を使い、やってみると予想以上のよい仕上がりで、なかには以前よりよくなったと思えるものもあります。

これまで作品の発表にあまり積極的ではなかった蒔田さんですが、今回は着物も合わせて紹介しようと、東野会場に出展しました。作品を前にして、たくさんの人々との話りに「みなさんから励ましや元氣をもらいました」と新たな創作意欲が湧いたようです。

# 生き残るための「これからの福祉」を語る。 キーワードはお互いさま。福祉と企業は、もっと手をつなぐべきです。

11月1日、大崎産業会館で、「誰も損をしない福祉の構造《福祉と企業の共存》」と題して講演会（特定非営利活動法人かみじまの風主催）が開催されました。講師は、料亭支配人の傍ら障害者福祉のコーディネーターとして活躍中の森浩昭さん。ふれあい工場の視察もされた森さんに聞きました。

——誰も損をしない福祉の構造とはどういうことですか

「お互いさま」の心で困っていることや願いごとを結び合えば、お金を使わずにできる支援がたくさんあります。

平成5年、私の店で市内の障害者作業所で作られる製品の店頭販売を始めました。他にも呼びかけて現在は17店舗に広がりました。売り上げは全額施設に還元しますが、福祉に貢献している店としてイメージアップ効果があります。

事業所から出る廃棄物を資材として活用したり、そのためのアイデアを出したり、コーディネーター役を買って

出て活動しているうち、どんなネットワークが広がりが情報が集まってくるようになりました。可能性は無限。損をしないどころか、得をする構造だと確信を得てきました。

——森さんは家業の料亭久里川の支配人。どんなきつかけ

で社会福祉に関わるようになったのですか

先代の社長である祖父が「人のために一生懸命努めることが、結果として会社を成長させる」と言っていました。

とは言え、中小企業では、お金を積んで社会福祉に貢献することは難しい。何ができるかと考えていたとき、障害者作業所の製品カタログが出たという新聞記事が目にとまりました。「福祉のことは社協だ」とばかりに駆けつけると、「まず現場を見て」と幾つかの作業所を紹介されました。

——企業家の視点でご覧になって、どんな問題点が？

第一に資金不足。販売ルートが確立していないので製品が売れない。よって材料にお金がかけれない。次にアイデアや技術の不足。自主製品の開発が難しく、下請け仕事

が主流で納期の早い仕事は請けられない。第3に、仕事

が見つからない。施設で何ができるかわからなくて企業からの依頼もない。情報とネットワーク不足が、最大の問題

点だと私は考えています。——自立支援法制定により施設はどう変わってきましたか

もともと、施設は公的な補助金などを主として運営されていきましたが、自立支援法の制定によって、施設も経営努力をしなければ破綻するおそれが出てきました。福祉の専門知識に加えて経営のセンスが必要となってきたのです。

——収益の追及は利用者や家族の願いと対立しませんか

親がわが子の幸せを基準に考えるのは当然です。しかし、障害は個々多様で意見も分かれます。広島市内でも、そうしたジレンマによって閉鎖を余儀なくされる施設があとを絶ちません。

互いの意見を認めながら、施設の運営に家族も関心を寄

せることが大切だと思います。——どのような施設であれば生き残れるでしょうか

「ひとは作業所」の例をお話ししましょう。地域で一般の事業所という感覚で受け入れられているこの作業所は、民間の経営感覚の施設長に、評議員は農家のおじさん、お

ばさんが多く、その人たちが借りた家でグループホームも運営しています。私が部長を務めている製品販売部会を始め総務委員会、広報委員会等のリーダーはすべて外部（企業）の人です。外部の人の協力体制と公開の原則。こ

こでは、問題点をさらけ出し外部の人も一緒になって、作業所を守り立てていこうという姿勢が貫かれています。

——大崎上島町の障害者就労支援施設「ふれあい工房」をご覧になりましたか

施設長の永見さんの「福祉」と「企業」のバランス感覚が



すばらしいと思いました。私は県内の施設をたくさん見ましたが、このような例を見たことがありません。今後に期待し、注目しています。

## 森 浩昭さんのこと

### ▼料亭久里川支配人

▼福祉関係役職 社団法人広島県就労振興センター理事、「僕らのアトリエ」販売店代表、「福祉を語る会」世話人、広島県共同募金会あり方検討委員会委員、広島県共同募金会評議員、福祉工房むぎ理事、ひとは作業所評議員

今年1月に第4回読売ブルデンシャル福祉文化賞大賞、11月に第4回障害者自立支援活動賞を受賞。

# 楽しんで、地産地消

## 沖浦サロンの朝市

家の畑でできた花や野菜を

思い思いに持ち寄って

3つ売れたら300円

サロンの参加費が300円

やった、もうかったア！なんて

なんだかおもしろいでしょ



沖浦・木越会館の近くで月2回、サロンの日に朝市が立つと聞いて訪ねてみました。

10月の下旬、午前6時前はまだ暗いうち。この辺りのはずと思いがらくと、ある家の庇の下に人影が。家の主菊田ミドリさんとお客さんでした。商品は？ときよろきよろしている前で、菊田さんがコンテナを2つ並べベニア板を渡して、「ここです」。出品する人と求める人が同時に訪れて、ミカン、ナス、カボチャ、サツマイモ、青菜、花など並べる端から次々と買い取られていきます。

野菜や果実、花などのほか漬物やジャムなど加工品が並ぶこともあるそうです。原則どれも1つ100円、1時間もたたないうちに完売しました。



自家製だから安心

朝市を仕掛けた人、サロンスタッフの平本道子さんに聞きました。「沖浦サロンでは、毎回参加者からたくさん野菜の差し入れがあり、うれしい悲鳴をあげていました。それで、朝市ができそうと思いつきました。みなさんに話すと『やってみよう』ということ

に。始めてみると予想以上に好評で、たいがい早々に売り切れてしまいます。

当初、持ち込みはサロンの参加者に限っていましたが、今ではだれでも。何が出るかは当日の朝来てのお楽しみです。お金の問題ではなく、みんなでおもしろがって、わいわい楽しみながらやっています。始める時には保健所にも相談しました。こうして無償で場所を貸してくださる方があってできることです」



井戸端ならぬ朝市会議に花が咲きます

「ふれあいサロン」は、みんなが集まるサロン

「いつでも、どこでも、おたがいさまの気持ちで地域のみんなが心をつないでいける場をつくる」と社会福祉協議会のすすめで始まったものです。町内でも20カ所で高齢者を中心としたサロン活動が行われています。町の文化祭にもサロンで作った作品がいくつも並びました。活動を支えるのは、ボランティアスタッフ。

沖浦サロンでは、参加者とサロンスタッフが材料を持ち寄り、一緒に昼食を作っています。「昔の料理や、いろいろな技や知恵など会員さんに教わるのがたくさんあるんですよ」と平本さんは話しています。

※サロンについて知りたい人は、最寄りの社会福祉協議会へ



# 地球温暖化防止に向けた活動に 「エントレ・バン・オー・デー・バン・ヨウ・ゾウ」 審査員特別賞

大崎上島けんこう文化の島づくり協議会



10月12日、第48回広島県公衆衛生大会（広島県立びんご運動公園）で、参加者約800人による「わが町の温暖化対策エコレシピオーデイション」の投票が行われ、県内15団体の中から「大崎上島けんこう文化の島づくり協議会」

が審査員特別賞を受賞しました。その内容は、帰省客などで車の出入りの多い夏祭りの時期に、港のフェリー待機場場で「アイドリングストップ」を呼びかけて、高い効果をあげようという企画と結果を発表したものです。「二酸化炭素の削減が非常にわかりやすく示されていた」と評価されました。

同協議会は、公衆衛生協議会をはじめ町内の団体、企業、教育機関、行政などで構成された温暖化防止をめざす団体です。主な活動として、町内各地のフェリー待機場場でアイドリングストップを呼びかけています。

「受賞は、公衛協、協議会のみなさんのおかげです。これまでの活動の成果も見えてきました。これを励みとして、今後もみなさんと共に活動を続けていきます」と梅澤恵子会長は話しています。

## <オーディション参加ポスター>



「手書きの文字や絵にあじわいがある」と好評だった大崎上島発のポスター

## わが町の温暖化対策エコレシピオーデイション結果

● グランプリ・ひがしひろしま地球家族（東広島市）

● 審査員特別賞・大崎上島けんこう文化の島づくり協議会（大崎上島町）・大和町地球温暖化対策地域協議会（三原市）

主催 広島県・脱温暖化センター 大崎上島

▶ 審査会場で公衛協のみなさん

## おと姫バスよりお知らせ

### 年末年始は一部運休します

12月31日(月)から来年1月3日(木)の間は、**土・日・祝日**便で運行します。  
なお次の便は運休します。

#### 大崎便 大西港発

7：13、17：10、17：52、  
18：30

#### 東野・木江便 明石港発

6：45、17：48

問さんようバス(株) ☎65-3531

企画課 ☎65-3112

### 乗車の合図は大きく

途中乗車される方は、早めに道路わきで待機し、運転手にわかりやすいよう大きく合図してください。

## 平成19年度 全国学力・学習状況調査結果のお知らせ

今年4月、小学校6年生及び中学校3年生を対象に「全国学力調査」が実施されました。教育委員会では、「この調査結果は学力の一部であること、また本町では対象児童が少ないことなどから、この結果のみで本町の児童生徒の学力を評価すべきでない」と考えています。今後、教育委員会・各学校で調査結果を分析し、児童生徒の学力の一層の向上を図っていきます。

調査実施教科の平均正答率（％）

	小学校（6年生）				中学校（3年生）			
	国語		算数		国語		数学	
	A問題	B問題	A問題	B問題	A問題	B問題	A問題	B問題
大崎上島町	86.7	69.0	91.6	71.4	83.5	79.0	75.3	65.9
広島県	83.3	65.0	84.7	65.0	82.4	72.0	73.3	60.6
全国	81.7	62.0	82.1	63.6	81.6	72.0	71.9	60.6

（A問題：「知識」に関する問題、B問題：「活用」に関する問題）

<http://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

## 「全国高専プロコン(競技部門)」で第3位

広島商船高専は、10月6日(土)・7日(日)に岡山県津山文化センターで開催された「全国高等専門学校第18回プログラミングコンテスト」の競技部門で第3位入賞を果たした。当日は、予選を通過した55チームに加え、オープン参加校のベトナム国家大学チームと中国大連東軟情報学院チームの2チームを加えた57チームで競われ、同校は、1回戦2位、2回戦1位と順調に勝ち進み、6チームで競われた決勝戦では、惜しくも優勝は逃したものの第3位に入賞し、



近年にない好成績を収めた。選手達は、「今回の結果に自信を持ち、来年度はもっと上を目指します。」と、充実感に満ちた表情で語りながらも、更なる意欲を燃やしていた。

ノート PC に表示されたピースの配置にしたがって、石垣を組み上げている様子

## 「瀬戸内海学」学びクルージング

10月27日(土)、練習船広島丸で寺子屋学習・交流塾「瀬戸内海学」学びクルージングを開催しました。本校の竹原サテライト・オフィスで実施している週末秋・冬講座のプログラムです。当日は、一般塾生21人と子供塾生10人が乗船しました。

一般教科の朝倉和准教授が「瀬戸内海と中世日記紀行文」を一般塾生に講義し、高倉院や足利義満が厳島に参詣したコース(馬島から蒲刈島へ)の一端を辿りながら、



当時の人々の目に映った瀬戸内海を追体験しました。また、子供塾生は、船内を見学したり舵取り体験をしました。

## 創立10周年を迎えました

平成10年、大崎高校と木江工業高校が統合して大崎海星高校として歩み始めて10年の月日が経ちました。11月18日(日)には大勢の方に集まっていただき、記念式典ならびに記念講演を盛会のうちに開催することができました。

記念講演では、講師に輪島功一氏をお迎えし「ガンバリの人生」と題して、演説をしていただきました。当日は300人を越える方が来場され、ユーモアを交えながら、



熱く語っていただきました。

また、講演のあとには生徒によるソーラン踊りを披露し、たくましく成長している生徒の姿を見ていただくこともできました。



## 『御礼』

この度、創立10周年記念行事を開催しましたところ、地域の皆さまのご支援ご協力により、盛会のうちに終わることができ誠にありがとうございました。記念行事に参加された皆様方からは、生徒の元気で活発な姿で非常に素晴らしい記念行事であったと口々にご祝意をいただきました。

これからも、本校といたしましてはこの10周年を契機に、さらなる発展を期し、生徒、保護者、地域社会の期待に応える学校づくりの推進に邁進する所存でございます。

今後とも引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

大崎海星高等学校

大崎海星高等学校創立10周年記念事業実行委員会

情報プラザ・工ル

新刊本

- ☆愛しき君へ……………ヒカリ
- ☆世界の終わりの終わり…佐藤友哉
- ☆水の中の犬……………木内一裕
- ☆まぼろしハワイ……………よしもとばなな
- ☆愛に似たもの……………唯川恵
- ☆三面記事小説……………角田光代
- ☆明日この手を放しても…桂望実
- ☆ファースト・キス……………高橋美夕紀

絵本の読み語り

ひまわり会

12/16(日) 10:30~  
絵本  
「クマおじさんのもり」  
紙芝居  
「コンちゃんのかぜようじん」

休館日

日	月	火	水	木	金	土
12/2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1/1	2	3	4	5

開館時間 10:00~18:00



# 元気！ なかよし！ 木江幼稚園

▲一人で登れるようになったよ。

木江幼稚園では、「豊かな心を持ち、生き生きと活動する子どもの育成」を目指す保育活動のひとつとして、異年齢保育に取り組んでいます。4月から始めた固定遊具めぐりは、6月中旬から3歳児年長児との2人組みで始めました。初めは、「〇〇ちゃん困っているけど、私はどうしたらいいのかな？」と立って見ていた子も、今では「まって、持っあげる」「もう少しよ。頑張る」と自らかかわる姿が見られ始めました。また、毎日のかかわりの中で、友達の挑戦する勇気としんどさに気づき、頑張りを自分のこととして喜ぶ姿があります。このように異年齢での活動を通して、相手を思いやる心が育ってきています。

11月に入り、うんてい・のぼり棒等年少児も一人で、できることが増えてきました。そこで、次のステップ「たて割りグループ」での固定遊具めぐりに活動内容を変えています。年少児が1人でするのは難しいなと判断した時は、いつの間にか年長児がそばに行き「大丈夫？持とうか」と声をかけることもあれば、「お兄ちゃんできない。助けて」と年少児が大きな声で呼ぶこともあります。また、ついこの間までのぼり棒を手伝ってもらっていた年少児が一人で登るのを見て、登れなかった年中児も刺激を受け「登りたい」と意欲を持って取り組む姿が見られ始めました。また、最近では、縄跳びに挑戦するお兄さん、お姉さんの姿を見て、「すごいな。ぼくも、あんなふうに跳んでみたいな」と憧れを持ち、縄跳びに挑戦する姿があります。このように子ども達は、園生活を通して異年齢でかかわり、共に良い刺激を受けながら育ち合っています。



見て見て！



自分たちで前まわりできるようになったよ。 なわとびに挑戦



お兄ちゃんと一緒にすると、持っているから大丈夫よ。けんけんもできるよ。がんばって！



ゆっくり、ゆっくり。



一人で渡れるようになったよ。



遊具めぐりを始めたころは、どの遊具から始めるか、なかなか話し合いができませんでした。今ではすぐに話し合って活動しています。

教育委員会の動き

- 平成19年度【第7回】 10月29日(月)
- 報告 6 全国学力調査結果の報告について
  - 報告 7 大崎小学校開校準備委員会報告について
  - 協議 3 大崎小学校の校旗・校章について
  - 協議 4 小学校へ国際理解教育(英語教育)の導入について
  - その他
    - (1) 11月の学校行事予定について
    - (2) その他

主な学校行事(12月)

- 9日(日)
- 木江小学校、木江幼稚園 学習発表会
  - ルンビニ幼稚園お遊戯会
  - 東野中学校音楽公演



## 人権の視点 (56)

### 精神障害の理解

(財)休暇村協会理事長 炭谷 茂

今日（8月23日）の新聞は、横綱朝青龍が23日ぶりにマシオンを出て精神科医の診断を受けたと報じている。朝青龍の精神の状態については専門医師の判断もばらついている。精神医学にはずぶの素人の評論家は、「ふてくされているだけだ」「横綱はこんなにヤワじゃない」とか語る。

人の心の状況を理解することは、専門家でも難しい。いわんや一般人は、ささいなことに拘り、精神的に脱け出せない人を見ると苛立ちを隠さない。「甘えるな。世の中にはもっとつらいことが一杯あるぞ」と叱咤か激励か分からない言葉を投げかける。身体障害であれば、「大変でしょうね」と同情するが。

最近企業ではうつ病など精神障害に陥る社員が多くなった。労働の長時間化、人間関係のわずらわしさ、グローバルな激しい競争など理由は色々ある。自殺者も出る。日本では9年連続3万人を超えた。でも精神障害に対する理解が進んでいるかと言えば、そうではない。

10年前厚生省（当時）で社会福祉の仕事をしていた時、私は日本の精神障害者の社会福祉や人権の施策の水準は、ヨーロッパに比べて30年遅れていると公の場で断言的に話した。もちろん公式の見解ではないが、イギリスの精神保健対策を研究しての私の結論だった。

イギリスでも精神障害者に対する偏見はある。第2次世界大戦前は人里から離れた地に設置され、精神病院はビクトリア時代に建設された老朽化した建物に多人数を入院させていた。病院では患者に対する傷害など人権侵

害事件が頻発していた。

イギリスは経験主義の国である。漸進主義<sup>ぜんしん</sup>を採用。不都合が発見されるとその改善に努める。革命的ではなく、改良的な方法である。精神障害者対策も同様である。第2次大戦前から精神障害者の福祉や人権の改善のため審議会<sup>せんぎ</sup>で検討され、法律を制定してきた。第2次大戦後はさらにスピードアップした。

1954年に精神障害者の人権擁護のために精神保健法が制定された。その後も一貫して精神障害者のコミュニティケアを推進する施策が強力に実施された。日本と比較してみると30年の差はあった。

「30年遅れて…」という、いささか乱暴な私の話を冒頭に紹介して、障害者の共同作業所づくりを進めている社会福祉法人「きょうされん」常務理事の藤井克徳さんは、「わが国に生まれた不幸を重ねないために」（萌文社刊）を執筆した。日本で精神障害者施策が遅れた現状を明らかにし、改革の方向を分かりやすく訴えている。

今では日本の精神障害者対策は、かなり進んだ。でも私の目には未だ10年は開きがあるように思える。悲しい現状である。

地域での住まいや仕事の面で精神障害者は、高いハードルにぶち当たる。地域社会の目は冷たい。福祉行政に携わる人は、精神障害者サービスについての関心が高いとは言い難い。精神障害者が地域で人間として尊厳ある生活や人生を送るためにはソーシャルインクルージョンの理念に基づくまちづくりが必要である。特に精神障害者の仕事づくりが大切である。有機農法での野菜作り、リサイクル事業など各地で成功事例が出始めているのは心強い。

※（財団法人人権教育啓発推進センター発行『アイユ』の「歩きながら考えて」より）

## 町の消防団が優勝



第29回消防競技大会が、11月1日、三井金属鉱業竹原精煉所グラウンドで開催されました。竹原広域消防本部主催のこの大会は、地域住民等の自主的な防災組織の育成と、火災予防の普及啓発を目的として毎年行われているものです。今年も竹原市、東広島市安芸津町、大崎上島町から消防団、女性会、事業所など、43団体（98チーム）、243名が参加しました。

大崎上島町消防団では、毎年順番で2地区（2部）が参加しています。チームごとに事前訓練を積み、団員としての技術の向上やチーム内の団結を図り好成績へと繋げました。可搬式動力ポンプの部（消防団）で、大崎上島町消防団A（第6分団第1部原田）チームが優勝しました。

## 検察審査会にご相談を

交通事故、詐欺、脅しなどの犯罪の被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方のために検察審査会があります。

お気軽にご相談ください。費用は無料、秘密は堅く守られます。

岡呉検察審査会事務局

(広島地方裁判所呉支部内)

☎0823-21-4991



## 減らそう犯罪 ワンポイントアドバイス

### 年末年始における犯罪及び事故等の防止

～だれもが“安全・安心”を実感できる広島県の実現～

年末年始は、金融機関等を対象とした強盗事件をはじめ、ひったくりや振り込め詐欺、子どもを狙った犯罪など皆さんに身近な犯罪の発生や、この時期特有の気ぜわしさによる交通事故の多発などが予想されますので、次のことを心がけましょう。

- ①**自転車の盗難に注意**…自転車はツーロックを心がけ、駐輪場を利用すると共に防犯登録に加入しましょう。
- ②**悪質訪問販売に注意**…一人で聞かず、拒否の意思表示をはっきりしましょう。
- ③**振り込め詐欺に注意**…直ぐに現金を振り込まず、金融機関や警察に相談しましょう。
- ④**子どもを非行や犯罪被害から守る対策**…地域ぐるみで、子どもを守り育む取り組みを支援しましょう。
- ⑤**交通事故防止**…高齢者が被害に遭われる事故、飲酒運転による事故、自転車が関係する事故に注意しましょう。

岡木江警察署 ☎62-0110

お詫びと訂正：11月号の掲載文中の「オウム心理教」は「オウム真理教」です。

## 「多重債務者無料相談会」が開催されます

現在、全国で200万人を超える人々が返済困難な多重債務状態にあると言われ、大きな社会問題となっています。多くの方は相談窓口がわからないまま生活に行き詰る恐れがあると言われてしています。

そこで「全国一斉多重債務者相談ウィーク」(平成19年12月10日～12月16日)の期間中、広島県においても広島弁護士会・広島司法書士会等と共同で多重債務者無料相談会が開催されますので、お気軽にご相談ください。

◆**電話相談** 12月14日(金)・15日(土) 10:00～16:00 ☎082-222-1745

◆**面接相談** 各会場の予約先電話番号で、事前申込みが必要です。

そうしよう。



相談しよう。

会場	日時	予約先	予約締切日
広島司法書士会館 広島市中区上八丁堀6-69 ☎082-222-1745	12月14日(金)、15日(土) 10:00～16:00	広島県消費生活室 ☎082-513-2730	12/14の相談は12月13日(木)までに申込みしてください。
呉市つばき会館 呉市中央6丁目2-9 ☎0823-25-3594	12月15日(土) 10:00～16:00	呉市市民生活課 ☎0823-25-3219	
尾道市総合福祉センター 尾道市門田町22-5 ☎0848-22-8343	12月15日(土) 10:00～16:00	尾道市商工課 ☎0848-25-7182	その他の相談は12月14日(金)までに申込みしてください。
福山市消費生活センター 福山市東桜町3-5 ☎084-928-1188	12月15日(土) 10:00～16:00	福山市消費生活センター ☎084-928-1188	
三次市福祉保健センター 三次市十日市東3丁目14-1 ☎0824-62-6357	12月16日(日) 10:00～16:00	三次市ひとづくり推進室 ☎0824-62-6222	

### 消費生活相談窓口

竹原市役所 1階消費生活相談室 ☎0846-22-6965

火・木曜日 10:00～12:00 13:00～16:00

# 宝くじのニュース

## 運航開始まであと少し



コスモス  
「秋桜Ⅱ」進水式

11月26日、尾道市の(株)木曾造船で、救急患者輸送艇「秋桜Ⅱ」の進水式が行われ、藤原正孝町長や西田巧町議会議員、大政昭仁大崎上島消防署長ほか関係者が参列しました。「秋桜Ⅱ」は、現在の「秋桜」に替わる患者輸送艇として今年7月から建造していたものです。新しい輸送艇は、総トン数19トンの軽合金製、高規格救急車と同等の機材を整備しています。来春の運航開始に向けて内装工事が始まっています。

## 昔の技を子どもたちに



老人クラブ東野支部が児童と交流

11月7日、老人クラブ東野支部の会員13人が東野小学校を訪れ、昔の遊び道具づくりと遊び方の指導をしました。4年生はおちゴマ、5年生は竹鉄砲、6年生は竹とんぼを作りました。「作るどころから教えていただきたい」という国竹鈴子校長の願いに応じたものです。老人クラブのみなさんは、竹の切り出しから小刀研ぎまで準備も周到にこの日に臨み、児童たちは自分で作った道具で遊んで、大満足の笑顔でした。

## ここから始まり



2007年度木江リーグ終了

10月30日、木江軟式野球連盟主催の木江リーグ最終試合が行われました。この日のブルズ対レッドホースの試合を最後に、8チームが一年間に戦った56試合すべてを終了しました。前・後期を通じて13勝1敗で他チームを圧倒した「わがままーず」が優勝し、藤原龍秀会長（写真右端）から優勝旗が手渡されました。2位はデンジャラスでした。来年の栄冠はどのチームに。その道のりはもう始まっています。

## 矢弓区集会所の施設整備を行いました



冷蔵庫、スチームオーブンレンジ、炊飯器、エアコン、流し台、調理台、コンロ台、2口コンロ、レンジフード、洗濯機を購入・設置しました。今後ますますコミュニティ活動の充実が期待されます。＜宝くじ一般コミュニティ助成事業＞  
総事業費 1,070,750円 コミュニティ助成額 1,000,000円



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。



着物にチャレンジ

《English》

Hello again everyone. I hope everyone is enjoying the nice cold weather. The weather in Osakikamijima now is the same as the weather during the Irish summer, so right now this is the weather in Japan which I enjoy the most. As I said in my article last time, myself and Tiffany got engaged when we were in Ireland. Since then, we have been very busy trying to plan our wedding and we have decided to have it in Washington DC in December 2008. We are hoping to go to the Maldives for our honeymoon, which are a group of islands off southern India. This takes a lot of planning, so we have been very busy recently. Last month, before Tiffany went back to the USA, some of my English conversation class students had an engagement party for us. They dressed us in Japanese kimonos which was very special as most western people will never have a chance to do this. It

was a very special night and our photos from the night look very good. The kimonos looked fantastic, although for me the shoes were difficult to wear as my feet are much bigger than the average Japanese size!! If you want to keep up with my other news, you can read my blog at [grahamdavidruddle.blogspot.com](http://grahamdavidruddle.blogspot.com), or you can email me at [grahamruddle@gmail.com](mailto:grahamruddle@gmail.com). I hope everyone is well,  
**Graham.**

《日本語》

みなさんこんにちは。晩秋の季節を楽しんでいらっしゃいますか。この頃の大崎上島町の気候はアイルランドの夏と同じようなので、私にとっては最も過ごしやすい日本の季節です。前回書いたとおり、アイルランドで私は婚約しました。それからは結婚式の計画で忙しかったのですが、来年12月ワシントンでの挙式を決めました。新婚旅行はインド南方の島国モルジブに行くつもりです。計画することがいっぱい忙しい毎日です。先月、婚約者のティファニーが米国に帰る前に、英会話教室のみなさんが記念のパーティーを開いてくださいました。私たちがめったに着ることのない日本の着物を準備してください、すばらしい夜になりました。日本人の平均からは大きすぎる私の足が履物のサイズにあわなかったものの、美しい着物姿での写真をとることもできました。私のブログとEメールアドレスを書いておきます。みなさん元気で過ごしてください。

グラム

10月16～18日、町民団一行が長野県川上村と安曇野市を訪れ、視察や交流を行いました。いずれも武蔵野市と友好関係にあるまちです。例年、大崎上島町の友好都市である武蔵野市訪問の旅を行っていましたが、今回初めて言わば「友だちの友だち」を訪ねる旅となりました。

川上村は人口約5千人の小規模ながら、高原野菜の一大産地として有名なまち。大崎上島のスーパーでも売られているハケ岳高原野菜といえばこのことだそうです。集荷場で集荷状況などを見学しました。

安曇野市は人口9万7千人の田園都市。平林市長の歓迎を受け、説明によると基幹産業は農業から製造業に移行しつつあるとか。たくさんある美術館のうち、写真家田淵行雄記念館と漆芸術家高橋節郎美術館を鑑賞しました。りんご園を見学、もぎとり体験も心に残る思い出となりました。



白樺湖にて。町民交流推進事業

友好の町「川上村」「安曇野市」へ

## 膝の痛み 変形性膝関節症について

整形外科 藤森 淳

日常の診療でも膝が痛いと言われる方が来られますが、今回はそのうちの変形性膝関節症について説明したいと思います。変形性膝関節症とは加齢、肥満、けがなどにより、関節の軟骨がすり減り、さらに骨が変形し痛みを生じる病気です。中高年の方に多いのですが、とりわけ女性に多く、50歳以降になるにつれて患者さんの数が増えていきます。症状としては、膝関節が痛み、動きも悪くなり、なかには関節に水が溜まって腫れてくる場合もあります。多くは症状、レントゲン検査によって診断が可能です。治療についてですが、まずは減量や長時間の歩行、正座を控え、杖を使用するなどの日常生活指導や、大腿四頭筋（太ももの前側の筋肉）の筋力を鍛える訓練などを指導します。また痛みに対して消炎鎮痛剤の内服や外用剤を使用したり、関節内にヒアルロン酸という関節の潤滑を良くするものを直接注入することもあります。日本人の多くは膝の内側に痛みを認めることが多いのですが、その場合には靴の中に入れてたり足に直接つけたりする足底板という装具で、膝の内側にかかる負担を減らして痛みを和らげることも行います。このような治療をしても痛みなどの症状の改善が見られず日常生活に支障が大きくな時には手術による治療が選択されますが、年齢や、病状などにより様々な方法があります。長く続く膝の痛みにお困りの方は一度整形外科での診察をお勧めします。



青少年育成町民会議活動

全国青少年育成強調月間（11月）にちなみ、大崎上島町文化祭の会場で青少年育成町民会議のみなさんが『万引き防止キャンペーン』を実施しました。来場者にパンフレットを手渡し、青少年の万引きの防止を呼びかけました。

## 母子家庭のお母さんへ・事業主のみなさんへ ひとり親家庭の親の就労支援事業

対象 児童扶養手当の受給者か同様の所得水準の人  
※申請の前に、まず窓口でご相談ください。

●**自立支援教育訓練給付金事業**…教育訓練の受講後に入学金や受講料の一部を支給します。

対象講座 情報処理技術者、訪問介護員など、雇用保険法による教育訓練給付の指定教育訓練講座。普通自動車運転免許の講習費用（厚生労働省のホームページ【<http://www.mhlw.go.jp>】でも検索できます）

支給額 対象経費の20%相当額（4,001円～10万円）

●**高等技能訓練促進費事業**…経済的に自立可能な資格を取得するため、2年以上修業する場合に支給します。

対象期間 修業期間の最後の3分の1に相当する期間（12ヶ月を限度とする）

支給額 月額10万3千円

対象資格 看護師（准看護師を含む）・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士など

●**常用雇用転換奨励金事業**…ハローワークなどを通してひとり親家庭の親を短期雇用した後、6ヶ月以上継続して常用雇用した雇用保険の適用を受けている事業主で、一定の要件を満たす場合に支給します。

支給額 ひとり親家庭の親1人雇用につき30万円  
気軽にお問い合わせください。

閩福祉事務所家庭児童相談室（木江支所福祉課内）  
☎62-0302

## 東広島地域保健所の相談会

### 精神科医によるひきこもり相談

日時 平成20年1月10日(木) 13:30～ 予約制  
場所 東広島地域事務所2階保健相談室

### 精神科医によるうつ病等専門相談

日時 12月21日(金) 13:30～ 予約制  
場所 東広島地域事務所2階保健相談室

### 精神保健福祉相談員による相談

電話、面接のどちらでも応じます。  
閩保健課保健対策係 ☎082-422-6911 内線2412

### 保健師、栄養士によるアレルギー相談

まず、お電話で予約を。希望の場所で相談を受けます。  
毎週月～金 8:30～17:00(祝祭日・年末年始を除く)  
閩保健課健康増進係 ☎082-422-6911 内線2417

町の保健師・栄養士も随時相談を受け付けています。  
☎62-0330 (直通)

### 宴会は楽しくおいしく！

12月以降は、忘年会、新年会など、お酒を飲む機会が多い季節となりますね。宴会では楽しく、宴会後は体調をくずさないで過ごしたいものです。そのためには、お酒を上手に飲むことが大事です。さて、宴会でのお酒を飲むコツにはどんなものがあるのでしょうか。

#### 【やっぱり適正飲酒】

「節度ある適度な飲酒」というと、日本人では、1日純アルコール摂取量で約20gとされています。これは、ビール中瓶1本、清酒1合（180ml）、ウイスキー・ブランデーはダブル（60ml）、35度の焼酎で0.5合（72ml）、ワイン約2杯（200ml）に相当します。また、下記の適正飲酒の10か条を守ることが大事です。

#### 【楽しく宴会を過ごすには、アルハラ禁止!!】

お酒はすべての人が飲めるわけではありません。たとえば、未成年の人、運転する人、病気で節酒・禁酒しなければならない人もいます。また妊娠・授乳中の人、胎児や赤ちゃんの発達に影響するといわれているため、お酒は飲めません。下記のアルハラに注意し、楽しい年末年始をお過ごしください。

#### 適正飲酒の10か条

- ①笑いながら共に、楽しく飲もう
- ②自分のペースでゆったりと
- ③食べながら飲む習慣を
- ④自分の適量にとどめよう
- ⑤週に2日は休肝日を
- ⑥人に酒の無理強いをしない
- ⑦くすりと一緒には飲まない
- ⑧強いアルコール飲料は薄めて
- ⑨遅くても夜12：00で切り上げよう
- ⑩肝臓など定期検査を

#### アルハラとは…

アルコールハラスメントの略。  
飲酒にまつわる人権侵害。  
命を奪うこともある。

- ①飲酒の強要
- ②イッキ飲ませ
- ③意図的な酔いつぶし
- ④飲めない人への配慮を欠く
- ⑤酔った上での迷惑行為

## 管理栄養士のヘルシークッキング

### きのこの味噌煮奴



エネルギー 112kcal  
たん白質 8.7g  
カルシウム 122mg  
塩分 0.8g

#### お酒はバランスを考えて適度に

何かにつけてお酒を飲む機会が多くなる季節。嗜好飲料は食生活の中でも楽しみの一つですが、連日続いているとか、飲みすぎているという人はいませんか。体内ではアルコールの分解と脂肪の分解が競い合うため、多量飲酒は中性脂肪を高めるといわれています。

アルコールの吸収は、空腹時に最も早く、食物と一緒に飲むと遅くなります。特に卵、魚、大豆などはアルコール吸収を緩和し、悪酔を防ぐので効果的です。ただし、おつまみでは揚げ物を控える、脂肪の少ない部位の食材を選ぶなど、お酒による摂取カロリーの増加分は脂肪を減らすことで調整しましょう。またスナック菓子は約20%が油脂なので、おつまみにして飲むと脂の多い肉と同じようにカロリーが高くなります。

そこで今回は淡白な味わい、やわらかい食感の豆腐を使い、コクやうま味を加えたヘルシーおつまみを作ってみました。ピリ辛のきのこ味噌は作り置きすれば、生野菜や温野菜などを食べる時にも重宝します。

#### 材 料 分量(4人分)

生しいたけ	1/2パック	小ねぎ	1本
しめじ	1/2パック	みそ	小さじ4
えのきだけ	1/2パック	砂糖	小さじ2
エリンギ	1/2パック	酒	小さじ2
ゴマ油	小さじ2	水	小さじ2
木綿豆腐	1丁	トウバンジャン	小さじ1/2

#### 作り方

- ① 生しいたけ、エリンギは石つきを取ってせん切りにする。
- ② しめじも石つきを取り、小房に分ける。
- ③ えのきだけは石つきを取り、半分に分ける。
- ④ 鍋にゴマ油を熱し、①～③のきのこを強火で炒める。  
Aを混ぜ合わせて加え、混ぜながら煮る。
- ⑤ 木綿豆腐は5cm角、1cm厚さに切って、皿にのせ、電子レンジで約2分30秒加熱し（注）水切りする。
- ⑥ ④のきのこをのせ、小口切りしたねぎを散らす。  
※トウバンジャンは唐辛子味噌。そら豆に塩、こうじ、唐辛子を加えて発酵させたもの。

注 加熱時間は、電子レンジの機種によって若干異なります。

## 今年の支払い、今年のうちに！

### ★保険料の納め忘れはありませんか★

老齢基礎年金は、20歳から60歳までの40年間保険料を納付して、65歳から年間792,100円（満額）が一生受けられます。ただし、未納期間があると、その分は満額の年金から減額されてしまい、減額は一生続きます。また、未納期間があることによって、障害基礎年金、遺族基礎年金を受けることが出来ない場合もあります。

保険料は、翌月末までに納めましょう。納め忘れがないか、今一度ご確認ください。

### ★保険料を納めることが難しい方は★

経済的な理由等で保険料が納められない場合、申請をすれば保険料が免除または猶予される制度があります。免除（全額免除・一部納付）申請、若年者納付猶予申請、学生納付特例申請の3種類です。

保険料の免除や納付猶予を受けた期間について、10年以内であれば、保険料を納付できる「追納制度」があります。（3年度目以降に保険料を追納する場合は、加算金が付きますので、早めの追納をお勧めします。）

問三原社会保険事務所国民年金課 ☎0848-63-4111

役場住民係 ☎65-3113（本庁）、☎64-3510（大崎支所）、☎62-0300（木江支所）

## 空き家情報をお寄せください

田舎暮らし、島暮らしを希望する方々から大崎上島に住みたいという声が寄せられています。町では、交流・定住促進対策として、定住希望者に空き家の情報を提供したいと考えています。空いている家を貸したい、売りたいという方は商工観光課に調査票を準備していますのでご協力ください。

問商工観光課（本庁） ☎65-3120

## 初日の出をかんのみねで

とき 平成20年1月1日(火)、5:00~10:00

ところ 神峰山公園第2展望台周辺

お楽しみくじ引き、記念品を差し上げます。

主催 初日の出実行委員会 問商工観光課 ☎65-3120

## 工業統計にご協力ください

製造業を営む事業所を対象に、12月31日現在で全国一斉に平成19年工業統計調査が行われます。調査の結果は、国や地方自治体の施策立案の基礎資料となるほか、民間企業や国民生活の幅広い分野で活用されています。本年12月から来年1月にかけて各事業所へ調査員がお伺いします。調査票に記入していただいた内容は、統計法に基づき秘密は厳守されます。正確な記入をお願いします。

＜経済産業省・広島県・大崎上島町＞

問企画課（本庁） ☎65-3112

## 税務署の電話受付が自動音声案内に

11月1日から広島県内全ての税務署の電話の受付が自動音声案内に変わりました。

税務署にお電話されますと、自動音声でご案内します。国税に関する一般的なご相談は『1』、税務署からの照会やお尋ね、納付相談などは『2』を選択してください。

『1』を選択されると電話相談センターにつながります。専門の担当者が税目別番号のご案内をしますので、ご希望の番号を選んでください。

- (1)年金や給与または事業などの「所得税」に関する相談
- (2)「相続税」や「贈与税」または個人が土地や建物、株式等を売却した場合の相談
- (3)「法人税」や「源泉所得税」などに関するご相談
- (4)「消費税」や「印紙税」などに関するご相談
- (5)その他の問い合わせや、問い合わせ先が不明の場合

問広島国税局 電話相談センター

☎082-227-8205・082-228-6405

## 発達障害のある人の医療サポート手帳

発達障害のある人びとは、コミュニケーションをとることがむずかしく、また、苦手なことや不安なことが多く、病院での診察や治療をきちんと受けられないことがあります。広島県地域保健対策協議会・発達障害者支援特別委員会では「医療サポート手帳」を作成しました。

この手帳に、診察時に医師や看護師に知っておいてもらいたいことや注意してほしいことを、あらかじめ本人や保護者、主治医などで記入し、受診の際に見せることで役立てていただくというものです。病院の医師等が発達障害のある方への理解を深め、受診者が安心して診断を受けられることを目的としています。ご活用ください。

**内容** コミュニケーションのとり方、苦手なこと、興味のあること・好きなこと、お願いしたいこと・絶対してほしくないこと、障害についての主治医、アレルギーの有無や服用薬について等

**手帳を配布している機関** 福祉課（木江支所）、地域振興課（大崎支所）、住民課（本庁）、中学校、小学校、幼稚園、保育所

問広島県福祉保健部社会福祉局障害者支援室

☎082-513-3156

## 光ファイバ加入キャンペーン申込の皆さんへ 接続工事完了までに 時間がかかる場合があります

光ファイバ加入キャンペーン（来年1月末まで受付）は、一定数申し込み受付後に接続工事を集中して行うため、インターネット開通までの期間に遅れを生じる場合があります。ご理解ください。

問企画課（本庁） ☎65-3112

月	日	曜	行 事 ・ 場 所	予防接種
12	13	木	健康相談：大崎上島開発総合センター (受付) 13:30～14:30	
	16	日	ひまわり会読みかたり：情報プラザ・エル 10:30～	
			大崎上島町球技大会：中野小体育館・グラウンド 9:00～	
	17	月	育児相談：木江保健福祉センター (受付) 10:00～11:00	三種混合Ⅱ期 12月17日(月)～22日(土)
	18	火	上島コスモス：木江保健福祉センター 10:00～13:00	
	19	水	芸南断酒会：東野保健福祉センター 18:00～20:00	
	20	木	フッ素塗布：東野保健福祉センター (受付) 12:45～13:10	
			広島商船文化セミナー：東野文化センター 18:30～	
	22	土	つくしの会読みかたり「クリスマス会」：木江保健福祉センター 14:00～	
	25	火	固定資産税第3期・国民健康保険税第6期納期限	三種混合Ⅱ期予備 12月25日(火) ～28日(金)
	28	金		
1	4	金	成人式：大崎上島文化センター 10:00～	
	6	日	消防団出初式：中野小グラウンド 10:00～	

**休日当番医**

12/9	射場医院	☎65-3304
12/16	伊藤医院	☎68-2019
12/23	越智医院	☎66-2110
12/24	円山医院	☎64-2062
12/30	田村医院	☎63-0311
12/31	岡本医院	☎66-3391
1/1	寺元医院	☎64-2093
1/2	沖クリニック	☎66-2314
1/3	ときや内科	☎63-0001
1/6	升谷医院	☎68-2015

\*変更になることがあります。

**耳鼻咽喉科診療所**

**12月の診療日**  
8日(土)、22日(土)  
受付 13:30～17:00  
診療 14:00～  
☎67-3311  
(診療日のみ)

**文化セミナー**

**広島商船文化セミナー**  
12月20日(木) 18:30～  
東野文化センター  
「観光交流から交流定住へ」  
お話 岐美 宗  
(電子制御工学科准教授)

**大崎上島文化センター** **ホール神峰の礎し**

和太鼓とドラムの競演 **4年ぶりの再来!**

**ヒダじんぼ in 大崎上島**

とき 1月12日(土) 18:00～ (開場17:30)  
全席自由 2,500円

【プロフィール】「ヒダじんぼ」は、“世界で最も有名な日本人ドラマー”である神保彰と21世紀の和太鼓界をリードし最も斬新でエキサイティングな“太鼓ドラマー”ヒダノ修一によるスーパーユニット。完璧な和洋の融合を果たし、全く新しい唯一無比のパーカッション演奏として世界各国で大絶賛されている。民謡からロック、テクノまで、打楽器だけとは思えないポップでダンサブルなサウンドを弾き出す。



**第6回ピアノリレーコンサート 参加のお誘い**

ホール神峰のステージでスタインウェイのピアノを弾いてみませんか。1人1曲8分以内。(連弾、2台使用可)。初心者も歓迎します。

とき 平成20年1月27日(日) 12:00～  
ところ 大崎上島文化センターホール神峰

**申し込み** 所定の申し込み用紙に記入して大崎上島文化センターへ持参してください。郵送、ファックス不可。用紙は大崎上島文化センター及び東野・木江公民館にあります。

**締め切り** 12月26日(水)ただし定員(75人)になり次第締め切ります。

問大崎上島文化センターイベント実行委員会  
☎64-3055

12月生まれの  
わんぱくちゃん

1歳の  
はっぴい  
ば〜すでい



矢弓区 丸山 ひな陽愛ちゃん



大田区 岩本 ゆな結風ちゃん



東原下区 糸曾 ふうか楓加ちゃん

## 季語に親しむ

### 神峰俳句クラブ

冷まじやコルセットでふ鍍着て  
初しぐれひとりりを灯す女人堂  
母の忌や箸の穴あるふかし諸

川崎 雅子  
岡本 花江  
馬越 幸江

### 南風俳句会

夕照の石仏と秋惜しみけり  
紅葉照り薄茶賜はる福祉祭  
野仏に残る鑿跡秋日濃し

石本 秋翠  
藤原千紗子  
山本 輝明

### 木江神潮俳句会

水鳥や渦の解けゆく潮境  
鐘の音の余韻をたたむ時雨傘  
石塔も木立も無音夕紅葉

柳本 昭子  
藤原 幸子  
山本 京子

### みゆき俳句クラブ

直会を終へし安らぎ藤は実に  
流れ星離れ住む子の無事願ひ  
とのぐもり声落しゆく朝の賜

長濱 萩枝  
小林 藤恵  
小池 華子

### 大崎荘俳句クラブ

老いてなほ捨てきれぬ夢吾亦紅  
秋入日海を黄金に染めにけり  
木洩れ日に萩乱るるを眺めをり

倉谷 守子  
神本 文江  
安本美保子

### 大崎美浜荘俳句クラブ

被災地に思ひはせつつ柿を剥く  
病気せしよりの涙や秋の暮  
天高く張り巡らせし万国旗

杉原 正恵  
井上ハツエ  
小川美佐登

### 木江中学校俳句教室

みかん食べ家族の会話はみ出す  
文化祭僕らの胸に絆あり  
小春日に窓辺でゆれる祖父の顔

瀬川 怜奈  
下城 唯紀  
大下 貴子

## 編集後記



『寄りかからず』という詩集から茨木のり子という人を知りました。好きな詩は何度でも読み返して▼茜雲を見て涙することがあるとは、子どもころには知りませんでした。目のふちにぼつんと小さな粒が湧いたと思えば、みるみる膨らんでほらはらほらほろ。悲しい時もうれしい時も▼今月のテーマは「あなたが宝、わたしが宝」。語られることのない普通の人生がドラマチックで意味深い。誰かと出会うたび思います▼来る年がよい年でありますように。



発行日 2007年12月7日(金)  
発行・編集 大崎上島町企画課  
〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野6625-1  
☎0846-65-3111(代)  
HPアドレス <http://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp>

生まれ！わんぱくちゃん  
来年2月に1歳の誕生日を迎える、町内にお住まいのお子さんの写真をお寄せください。宛て先は、企画課または各支所地域振興課。氏名(ふりがな)、生年月日、住所(地区名)、保護者名、電話番号を明記してください。期限は1月7日(月)。

企画画課 ☎65-31112  
✉kakku@town.osakikamijima.hiroshima.jp